

M-AUDIO®

M-TRACK 2X2M C-SERIES

ユーザーガイド

安全にお使いいただくために

！ 製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付きの電源プラグは、2つのブレードの他に棒状のアース端子がついています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差し込み口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差し込み口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないように注意してください。
13. 雷が鳴っている時や、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気に晒されたときなど、故障の際は修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチほど離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用する場合、難聴になる恐れがあります（聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください）。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止の為、雨や湿気に晒さないでください。

M-AUDIO ウェブサイト：<http://m-audio.jp/>

M-AUDIO® <お問い合わせ>

inMusic Japan株式会社

カスタマー・サポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23

オーク南麻布ビルディング6階

<http://m-audio.jp/support/>

ユーザーガイド

はじめに

同梱品

- ・ M-Track 2X2M 本体
- ・ USB-C > USB-C ケーブル
- ・ USB-C > USB-A ケーブル
- ・ Software Download Cards (英文)
- ・ ユーザーガイド/保証書

サポート

本製品の最新情報（システム要件や互換性情報など）や、修理・サポートにつきましては、M-AUDIO のホームページ（m-audio.jp）をご確認ください。

クイックスタート

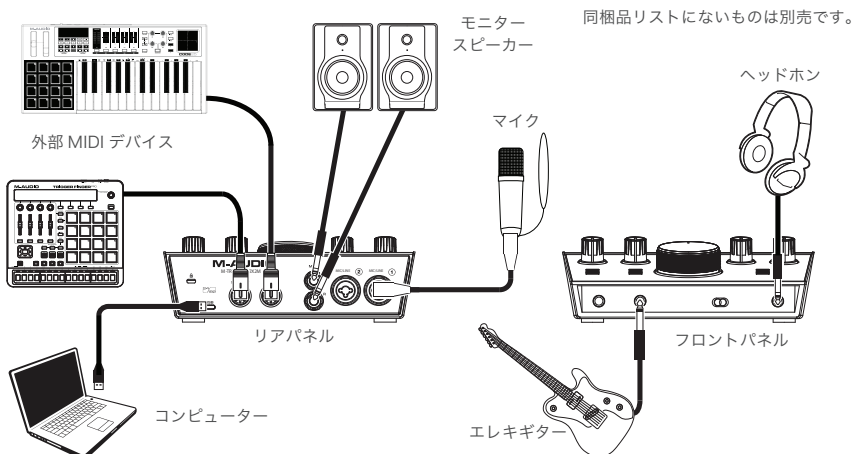
Windows をお使いの方は： M-Track 2X2M をコンピューターに接続する前にドライバーをインストールする必要があります：

1. M-AUDIO のホームページ（m-audio.jp）から、M-Track 2X2M の製品ページにアクセスし、最新のドライバーをダウンロードします。
2. ダウンロードしたファイルをダブルクリックで開き、インストーラーを開きます。
3. 画面の指示に従って、ドライバーをインストールします。

注意：

- お使いの DAW のオーディオデバイスの設定画面で、M-Track 2X2M を選択する必要があります。
- ファンタム電源を必要とするマイクには、**+48V（ファンタム電源）スイッチ**でファンタム電源をオンにする必要があります。多くのダイナミックマイクはファンタム電源を必要としませんが、多くのコンデンサーマイクは電源を必要とします。お使いのマイクの説明書などをご確認の上、ご使用ください。

接続例



注意：コンデンサーマイクを使用する際、この +48V（ファンタム電源）スイッチをオンにします。ダイナミックマイク及びリボンマイクを使用する際はファンタム電源はオフにします。ご使用されるコンデンサーマイクにファンタム電源が必要かどうかは、使用されるコンデンサーマイクのマニュアルでご確認ください。

ソフトウェアのセットアップ

ソフトウェア：M-Track 2X2M とPro Tools/First M-Audio Editionを同梱しているので、すぐに音楽を作り始めることができます。m-audio.comにUber Micを登録し、ユーザーアカウントにサインインしたら、Pro Tools/First M-Audio Editionのインストール手順に従ってインストールしてください。

バーチャル・インストゥルメント：付属のバーチャル・インストゥルメント・プラグインをインストールするには、ソフトウェアダウンロードカードの指示に従ってください。インストール後、ほとんどのDAWはバーチャル・インストゥルメント・プラグインを自動的に読み込みません。Pro Tools/First M-Audio Editionでバーチャルインストゥルメント・プラグインにアクセスするには、スキャンするソフトのプラグインフォルダを選択して下さい。

Windows (32 bit) : C:\Program Files (x86)\Common Files\Avid\Audio\Plug-Ins

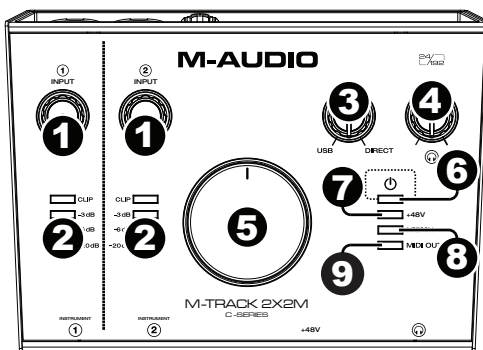
Windows (64 bit) : C:\Program Files\Common Files\Avid\Audio\Plug-Ins

macOS : Macintosh HD/Library/Application Support/Avid/Audio/Plug-Ins

クイックスタート

トップパネル

1. **INPUT GAIN ノブ**：このノブで入力ゲインを調整します。ノブの下にLEDメーターを確認しながら、なるべくCLIPが点灯しない（音が歪まない程度に）ゲインを調整します。
2. **LEDメーター**：背面のコンボ入力端子または前面のINSTRUMENT入力端子からの入力レベルを表示します。
3. **USB/DIRECT ブレンド・ノブ**：入力端子からのオーディオ信号（DIRECT）とコンピューターからの信号（USB）のバランスを調整して、MAIN出力端子およびヘッドホン端子に送出します。



このノブは、DAWに録音する際の音の遅れ（レイテンシー）を解消するのに有効です。レイテンシーは、楽器や歌などの入力される信号と、コンピューターのDAWを経由して出力される信号との間に起きる、音の遅れです。

レイテンシーは、通常、DAWのサウンド設定画面の「バッファーサイズ」に関連します。バッファーサイズを大きい値に設定すると、レイテンシーも大きくなり、またバッファーサイズを小さい値に設定すると、レイテンシーも小さくなります。但し、バッファーサイズを小さい値に設定すると、その分コンピューターのCPUに負荷がかかり、ノイズが発生したりしますので、その場合には、バッファーサイズを少し大きい値に設定し直す必要があります。

もし録音中にレイテンシーを感じた場合、このノブをDIRECT側に回すことで、入力している音声をダイレクトにMAIN出力端子およびヘッドホン端子に送出することができます。この機能を使えば、DAWから出力される楽器の伴奏を聴きながら、レイテンシーを感じずに自分の歌を録音することが可能です。録音後、DAWの再生音を聴く場合には、このノブをUSB側に回し切ります。

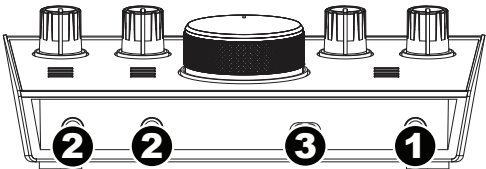
お使いのコンピューターが十分にパワフルで、バッファーサイズの調整だけでレイテンシーを解消できる場合には、このノブはUSB側に回し切ったままで使用してもよいでしょう。

4. **ヘッドホンレベル・ノブ**：このノブで、ヘッドホン出力レベルを調整します。
5. **モニターレベル・ノブ**：このノブで、MAIN 出力端子から出力されるレベルを調整します。
6. **POWER LED**：USB ケーブルでコンピューターと接続し、コンピューターに M-Track 2X2M が認識されるとこの LED が点灯します。
7. **+48V (ファンタム電源) LED**：ファンタム電源がオンの場合にこの LED が点灯します。
8. **MIDI IN LED**：外部の MIDI デバイスから MIDI 信号を受信した際に点滅します。
9. **MIDI OUT LED**：ソフトウェアから M-Track 2X2M に MIDI 信号が送信された際に点滅します。z

リアパネル

1. **USB 端子 (タイプ C)**：付属の「USB-C > USB-C ケーブル」または「USB-C > USB-A ケーブル」を使用して、コンピューターの USB 端子に接続します。M-Track 2X2M との接続には、USB 2.0 以上の端子が必要です。
- 
2. **コンボ入力端子①②**：この端子に、マイク、ギターやベースのアクティブピックアップ（ローインピーダンス）の信号、ラインレベルの信号などを接続します。マイクには、XLR または 1/4" TRS ケーブルを、ギターやベースのアクティブピックアップには、標準的な 1/4" TS ケーブルを、ラインレベルの信号には 1/4" TRS ケーブルを使用します。入力された信号は、**LED メーター**に表示されます。
 3. **MAIN 出力端子**：標準的な 1/4" TRS ケーブルを使用して、この端子とパワードモニタースピーカーやアンプなどに接続します。音量は**モニターレベル・ノブ**で調整します。
 4. **MIDI IN 端子**：5 ピンの MIDI ケーブルを使用して、外部 MIDI デバイスの MIDI 出力端子と接続します。
 5. **MIDI OUT 端子**：5 ピンの MIDI ケーブルを使用して、外部 MIDI デバイスの MIDI 入力端子と接続します。
 6. **Kensington Lock スロット**：Kensington Lock を使用する際に接続します。

フロントパネル

1. **ヘッドホン出力端子**：ヘッドホンの 1/4" TRS ケーブルを接続します。音量はヘッドホンレベル・ノブで調整します。
- 
2. **INSTRUMENT 入力端子①②**：1/4" TS ケーブルで、ギターのパッシブピックアップやハイインピーダンスの信号を接続します。入力された信号は、**LED メーター**に表示されます。
 3. **+48V (ファンタム電源) スイッチ**：このスイッチで、ファンタム電源をオン・オフを切り替えます。オンの場合、トップパネルの +48V LED が点灯し、ファンタム電源がコンボ入力端子に供給されます。多くのコンデンサーマイクは電源を必要とします。お使いのマイクの説明書などをご確認の上、ご使用ください。

付録

技術仕様

マイク入力 1-2 (バランス XLR・リアパネル<コンボ端子>)

周波数特性: 20Hz~20kHz (± 0.1 dB)

ダイナミックレンジ: 104 dB (A-weighted)

S/N 比: 104 dB (+1.0 dBu, A-weighted)

THD+N: 0.002%

プリアンプ EIN: -128 dBu (max gain, 150 Ω source, A-weighted)

最大入力レベル: +1.5 dBu

ゲインレンジ: 55 dB

ライン入力 1-2 (バランス 1/4" TRS・リアパネル<コンボ端子>)

周波数特性: 20 Hz~20 kHz (± 0.05 dB)

S/N 比: 101 dB (1 kHz, +4 dBu, A-weighted)

THD+N: 0.002%

最大入力レベル: 16 dBu

ゲインレンジ: 55 dB

インストゥルメント入力 1-2 (アンバランス 1/4" TS・フロントパネル)

周波数特性: 20 Hz~20 kHz (± 0.05 dB)

ダイナミックレンジ: 100 dB (A-weighted)

S/N 比: 98 dB (+ 4 dBu, A-weighted)

THD+N: 0.005%

最大入力レベル: 6 dBu

入力インピーダンス: 1 M Ω

ゲインレンジ: 24 dB

メイン出力 L/R (インピーダンス・バランス 1/4" TRS)

周波数特性: 20 Hz~20 kHz (± 0.05 dB)

ダイナミックレンジ / S/N 比: 106 dB (A-weighted)

THD+N: 0.005%

最大出力レベル: +13 dBu (1 kHz, -1 dBFS)

ヘッドホン出力 (1/4" TRS)

THD+N: 0.005%

出力インピーダンス: 10 Ω

一般

電源: USB バスパワー

サイズ: 約 198 x 152 x 71 mm (W x D x H)

重量: 約 0.89kg

商標及びライセンス

M-AUDIO は、inMusic Brands, Inc., の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

Windows は、米国およびその他の国々において Microsoft Corporation の登録商標です。

MacintoshおよびmacOSは、米国およびその他の国々において Apple Inc.の登録商標です。

AvidおよびPro Toolsは、米国およびその他の国々において Avid Technology, Inc.の登録商標です。

KensingtonとK&LockのロゴはACCO Brandsの登録商標です。

その他すべての会社名または製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

無料修理規定

- 1. 保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご依頼の上、本書をご提示ください。
- 2. ご贈答品などで本書に記入してあるお買上げ販売店に修理をご依頼できない場合には弊社カスタマーサポート部へご相談ください。
- 3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) ご使用上の誤り、及び不当の修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 消耗部品を取替える場合。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にご愛用者名、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 4. inMusic Japanは、製品の使用不可能または不具合に基づく損害、また法律の定める範囲内での人身傷害を含める、いかなる二次的、及び間接的な損害賠償の責任を負いません。保証条件や本保証に基づきinMusic Japanが負う責任は、販売国の国内でのみ有効です。本保証で定められた修理は、inMusic Japanでのみ行われるものとします。

* この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社カスタマー・サポート へご相談ください。

保証書	
製品名:	
製造番号:	
ご購入日:	
保証期間:ご購入日から一年間	
お客様	販売店名
お名前:	ご住所:
ご住所:	
お電話:	お電話:

inMusic Japan株式会社 カスタマー・サポート
〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23 オーク南麻布ビルディング6F
お問い合わせ: <http://m-audio.jp/support/>

- ・ 本書に記入のない場合は、有効となりませんので、直ちにお買上げの販売店にお申し出ください。
- ・ 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- ・ 本書は日本国内においてのみ有効です。